

「認知的インタラクションデザイン学」公開講義

京都工芸繊維大学 大学院工芸科学研究科 情報工学専攻では、2015年度より、インタラクションデザイン学コースを設置し、そこでの授業として「認知的インタラクションデザイン学」を開講しています。本講義は、公開講義として実施しますので、学内外から、どなたでもご参加いただくことができます。参加費無料、事前登録は不要です。

問い合わせ先: 京都工芸繊維大学 情報工学・人間科学系 岡 夏樹 (nat AT kit.ac.jp)

演題: 自分を知らるためのいくつかの(認知科学的)方法

講師: 渡邊 克己(早稲田大学 理工学術院 教授)

日時: 2016年6月13日(月) 10:30-12:00

**会場: 京都工芸繊維大学 松ヶ崎キャンパス 東部構内 東3号館
(ノートルダム館) 3階 K-303教室**

概要: 本講義では、人間の認知行動過程の意識的・無意識的側面を科学的に解明しようとする立場から、「世界と自分の関係を知る(現在の自分)」「世界と自分が均一でないことを知る(多義性/多層性)」「自分が変わる/変わらないことを知る(過去と自分)」「自分の好みを知る(選好)」というテーマで研究を紹介する。



認知的インタラクションデザイン学

